

10 自然環境

関連予算の執行額

(単位：千円)

会計 区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	04 衛生費	02 環境衛生費	03 環境衛生指導費	1,382,830
一般	06 農林水産業費	05 林業費	04 造林費	※ 1,058,835

1 自然環境の保全

1 自然の保護（自然環境課）

1(1) 希少野生生物保護推進事業

「徳島県希少野生生物の保護及び継承に関する条例」に基づき、希少野生生物保護専門員を設置し、保護すべき野生生物の種及び区域の候補の選定や保護体制の仕組み等についての検討及び普及啓発のためのシンポジウムを行った。

1(2) 佐那河内いきものふれあいの里管理運営事業

平成 18 年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を指定管理者である佐那河内村に委託し、施設の適正運営と利用促進を図った。

1(3) 鳥獣保護事業

ア 野生鳥獣の保護繁殖を図るため、第 10 次鳥獣保護事業計画に基づき、鳥獣保護区等の設定を行った。

種 別	21 年度末設定実績
鳥獣保護区設定（特別保護地区含む）	26,373 ha
休猟区設定	5,465 ha
特定猟具使用禁止区域（銃器）設定	39,682 ha
指定猟法禁止区域設定	22,503 ha

イ 鳥獣調査事業

種 別	内 容
鳥獣生息状況調査	鳥獣保護区鳥獣生息分布調査、希少鳥獣等保護調査、ガン・カモ・ハクチョウ類一斉調査、鳥獣保護区等設定効果測定調査
吉野川河口干潟鳥類飛来状況等調査	飛来状況等の調査

ウ 鳥獣保護普及事業

種 別	内 容
野鳥の森管理	清掃・整理等管理
愛鳥週間ポスター原画募集	応募数：54校 279点 表彰：知事賞9点 入選21点
傷病鳥獣保護事業	野生鳥獣救護ドクター（7名）及び救護ボランティア（35名）
愛鳥週間ポスター展	平成21年5月25日～5月31日 NHK 徳島放送局視聴者プラザ 6月5日～7月31日 佐那河内いきものふれあいの里

エ 狩猟取締事業

狩猟期間中の事故事犯の防止のため、警察当局との連携のもと、司法警察員（14人）、鳥獣保護員（32人）等により取締りを実施した。

オ 猟政事務

(ア) 狩猟免許の交付

種 別	21年度 試験結果	H19～21 年度累計	備 考
網 猟	0件	71件	狩猟免許試験 年2回実施 累計は免許更新 者を含む
わな猟	50件	1,036件	
第1種銃猟	23件	1,609件	
第2種銃猟	1件	23件	
計	74件	2,739件	

(イ) 狩猟者登録（平成21年度）

種 別	登録証交付数		
	県内者	県外者	計
網 猟	3件	0件	3件
わな猟	754件	18件	772件
第1種銃猟	1,395件	120件	1,515件
第2種銃猟	23件	2件	25件
計	2,175件	140件	2,315件

カ 特定鳥獣保護管理実施事業

ニホンジカ、イノシシによる農林業等被害に対処するため、生息状況調査等を行った。

キ 外来種対策事業

外来種のなかで、特に生態系への影響や農林水産物への被害について影響が顕著である種としてアライグマについて、関係機関と連携をとり情報交換や対策を検討した。

2 自然とのふれあいの場の確保（自然環境課）

2(1) 自然公園等施設整備事業

環境省の自然環境整備交付金(国45/100, 県55/100)により, 国定公園の整備を図った。

公園	地区名	種別	事業費	事業主体	事業内容
室戸阿南海岸国定公園	竹ヶ島海中公園地区	調査	4,000千円	県	自然再生計画調査
長距離自然歩道(四国のみち)	勝浦町	工事	4,000千円	県	四国のみち再整備事業

2(2) 自然公園等維持事業

ア 自然公園維持管理事業

自然公園施設の適切な維持管理を図った。

イ 四国のみち維持管理事業

環境省所管の四国のみちの適正な維持管理を図った。

3 県民参加の促進（自然環境課, 林業振興課）

3(1) 自然環境ボランティアの育成

自然に対して正しい知識を持ち, 身近な地域の自然環境改善運動や自然一斉調査を推進する上で活動の核となる自然環境協力員に対し, アカウミガメの上陸・産卵調査に関する講習会を行いウミガメ保護ボランティアの育成を図った。

事業名	事業費	事業内容
ウミガメ保護ボランティア支援事業	300千円	ネイチャースクールの開催

3(2) 森林づくりの学習, 体験, 交流の空間や施設の整備

ア 緑の少年隊育成事業

21年度, 県下全体で69隊となった。

イ 自然休養林等整備事業

事業名	事業内容	事業費(千円)
剣山自然休養林等保護管理協議会	剣山巡視, 清掃管理	1,670
生活環境保全林管理事業	大川原生活環境保全林の管理	300